

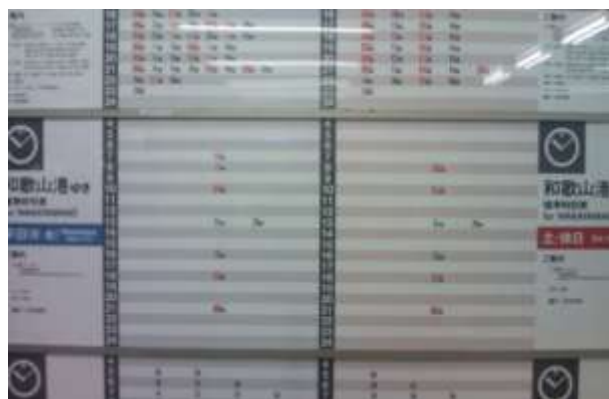
和歌山市への私の提言

陳 泊瑞

(システム工学部 正規留学生) (中国)

和歌山市に来てから今までもう5月経ちました。初めての印象は和歌山市の環境がいいし、自然の中の都市だということです。また、和歌山市では大阪、名古屋こんな都市より人口が少ないし、人々の生活も忙しくなくて、暇な時間や休む時間が多いと思います。若者とり老人が多くて静かな都市だと思います。

今まで生活してきて、いい点だけでなく不便なところにも気が付きました。その中で、一番気が付いたのは和歌山の交通です。和歌山市では他の都市と違って、地下鉄がなくて、



日常主に交通手段はバスだけです。私は留学生として毎日和歌山大学の周辺で生活しているのでバスに間に合わなかったら、次のバスまで一時間ほど待たなければなりません。前、私はビザの更新の件で和歌山港の入国管理局和歌山の出張所へ行きました。手続は効率的で早く終わりました。帰ろうと思い時、電車の駅へ行って、この時間の和歌山市行の電車がなくて、次の電車は大体

二時間後でした。午後は授業があるから、大学に戻らなければならない。仕方がなくて、一階の電話でタクシーを呼んで来て、学校へ戻りました。そのとき、交通の不便さは本当に感じました。

もう一つの問題は和歌山市の人口が少ないということです。人口が少ないのはいいことかもしれませんが、でも人口が少なかったら都市の建設や経済の発展がほかの人口多い都市より遅いと思います。たとえば、南海和歌山市駅では重要な交通の中心ですから、周辺の環境はにぎやかな様子だと思います。でも現実にはそうではなく南海和歌山市駅では、駅の中は八百屋とか高島屋とか店があってもまだにぎやかではありません。なぜなら、人が少ないことだと思います。前、友達と南海和歌山市駅へ行きました。二階の高島屋では、人があんまりなくて、非常に寂しい感じがあります。このような問題の原因は何でしょうか。主に人を引き付けることがないということだと思います。駅の隣はレストランや休めるところがないし、遊ぶところもありません。駅の回りにいろいろな店があったら、にぎやかになると思います。たとえば、大阪駅、難波駅、梅田駅など、駅の周辺にはたくさん商店だけでなくいろいろなレストランや様々な遊ぶところ、映画館、ROUND1があるの駅がもちろんにぎやかです。



したがって、私は和歌山市への提言が二つあります。一つは和歌山市市内の交通の改善、毎日の交通がもっと便利になれば、外に出る人も多くなります。二つは他の大都市のような経済中心地と駅を結合して、毎日経済を促進できるように整備し完璧な商店街を作ります。以上の二つ点ができたら、和歌山市の未来はにぎやかになるはずだとおもいます。